

# Naga Viper MkII

Catalinbread Naga Viper MkIIは、数多くの伝説的なアーティストが使用したとして知られるレンジマスターを今の時代に伝えるブースターです。Brian May, Eric Clapton, Tony Iommiなどのギタリストはトレブルブースター、正確にはレンジマスターを使用した先駆者となりました。このブーストユニットがエフェクターとして特別なものだった理由の1つが、フットコントロールの欠如でした。レンジマスターはアンプトップに設置するデバイスで、小さなトグルスイッチがついていましたが、演奏中に切り替えるのはとても困難でした。もちろん、レンジマスターが発明された1966年当時、今のようないくつかの「エフェクトペダル」が存在していませんでした。当時のプレイヤーは、ギター、レンジマスター、アンプとして構成されていました。

当時のプレイヤーは、レンジマスターが最も輝くのはすでに歪ませたアンプに接続したときだと気づきました。しかし、現代ではそれほど単純ではありません。プレイヤーによってはアンプにエフェクトを多数組み合わせ、複数の常時ONペダルを持っていることもあります。このシンプルなトレブルブースターと歪ませたアンプの相性は今も通用するサウンドですが、それ以前のシグナルでゲインアップされていることもよくあります。

Naga Viper MkIIでは、アッテネーターノブを加えることでこの問題を解決しました。このコントロールは前段にある全ての機材のLevelコントロールのように動作し、インプットシグナルがブースターを通過する前に、サウンドの熱を取り除くことができます。

これにより、シグナルが飽和しすぎたり高域がうるさすぎることのないよう、適切にトレブルブースターをかけることができます。Naga Viper MkIIでは新たなトランジスタを採用し、様々なタイプのプレイヤーに対応できるよう作り直されました。

これによりさらにホットになり、HEATとBOOSTノブのコントロールレンジも拡張されました。オリジナルレンジマスターがどの程度作られたのかは不明ですが、多くはなかったというのが一般的な見解です。ほとんどの個体は正しいポットが使用されていましたが、ごく一部、トーンをよりホットに、ゲインが高くなる異常な値のポットが使用されたと言われています。Naga Viper MkIIではそんな「異常な」レンジマスターをもカバーしています。

伝説的なレンジマスタープレイヤーは誰もコントロールをこまめに調整することはできませんでした。その精神を念頭に、Naga Viper MkIIを構成しました。各コントロールノブは常に動かすものではなく、一度自分に合うように設定したらそのまま使うことができるように作られています。

## Controls

HEAT	ゲインコントロールと考えることができます。最小にするとクラシックなトレブルブースターのレスポンスとなり、ダーティなブーストが得られます。高くすると歪みを作るほどサウンドが強化されます。歪ませたアンプではなく、クリーンアンプに接続する際に効果的です。
BOOST	アウトプットレベルを調整します。回路をホットにする「異常な」値のサウンドのように出力を大きくすることができます。ノブを動かしたときにノイズが出るのはオリジナルモデル同様、正常動作です。
RANGE	ブーストに入力される低域の量を制御します。最大にするとオリジナルトレブルブースターと同様の音色となり、下げるとレンジが増加し、最小ではフルレンジブーストとなります。
ATTN	アッテネーターの略です。Naga Viper MkIIの前段でシグナルの飽和感や高域が強い場合などに、トレブルブースターを効果的に使うために設定します。

## 電源

電源：9-18VDCセンターマイナスまたは9V電池

消費電流は1mAです。

9V電源は素晴らしい音になります。18V電源はさらにヘッドルームが広がります。

正規輸入代理店

Quanta Intl.

サポートはこちら

<https://quanta-intl.jp/support/>



catalinbread  
MECHANISMS OF MUSIC

# WARRANTY POLICY

---

この度はCatalinbread製品をお買い上げいただきまして  
まことにありがとうございました。

本品は厳密な製品検査に合格したものです。

御使用中に故障した場合は下記保証規定に従い修理・調整致します。

---

- 1 - 本保証書の有効期限はお買い上げ日より1年間です。
  - 2 - 本保証書は日本国内のみ有効です。
  - 3 - 保証期間内でも次の場合の修理は有償となります。
    - a. 消耗品（電池、真空管、パーツ等）の劣化による交換。
    - b. 保証期間が満了しているパーツが原因による故障。
    - c. お取扱い方法が不適当なために生じた故障。
    - d. お買い上げ後の運搬、落下や加重等による損傷、故障。
    - e. 天災（火災、浸水、地震、落雷等）による故障・破損。
    - f. 発電機の使用による故障。
    - g. 故障・破損の原因が本製品以外の機器にある。
    - h. メンテナンス不足による故障。
    - i. 指定外の者による改造、調整、部品交換などがされている。
    - j. 指定外の者による修理、調整、部品交換などにより生じた故障。
    - k. 保証書の字句が書き換えられている。
    - l. 保証期間内においても、保証書のご提示が無い。
    - m. 取扱説明書における禁止/注意事項を行ったために起きた破損
  - 4 - 修理中の代替品や商品の貸出し等は、いかなる場合におきましても一切行っておりません。
  - 5 - 保証書に購買日付、購買店舗等の記入が無い場合は無効となります。記入できない時はお買い上げ年月日・店名が証明できる領収書等と一緒に保管して下さい。
  - 6 - 保証書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管して下さい。
-